

資材の価格低減や品質向上に向けた取組事例

① 予約とりまとめ

- ・共通して使用する資材の規格の統一化等を図り、予約をとりまとめて価格を低減。
- ・漁期をふまえた需要の平準化のため、早期割引(5%)を実施し、メーカーが繁忙期以外にも製造できるようにすることで価格上昇を抑制。

② 支所単位発注から本所発注への一元化

- ・漁協・漁連の支所単位での発注から、本所等での一元的な発注・在庫管理に移行することにより、配送コスト等も含めた価格低減。

③ 漁業者ニーズを反映した商品開発・改良

- ・ホタテ養殖用の稚貝選別機や付着物除去装置をメーカーと協力して漁業者による試運転を繰り返して改良し、製品化。
- ・海苔の魚食被害防止のための防魚ネットをメーカーと協力して開発。
- ・メーカーとタイアップして養殖用配合飼料等のPB商品を開発。PB商品を有することで、他社製品についても価格低減の効果。
- ・刺し網や養殖籠について、品質を確保した上で、より価格が低廉な海外製造品を輸入・販売。